

# ALANDIS<sup>+</sup>

## WebGIS 操作説明書



## 内容

1. まず、はじめに .....	1
1.1. クライアントシステム要件 .....	1
1.2. 追加で必要なプラグイン .....	1
2. 起動と終了方法 .....	2
2.1. 起動方法 .....	2
2.2. 終了方法 .....	2
3. 操作方法 .....	3
3.1. 画面の説明 .....	3
3.2. 地図操作の概要 .....	4
3.3. 図面上機能<上部(ヘッダ)> .....	6
3.3.1. キーワード検索(属性検索) .....	6
3.3.2. 凡例セット .....	6
3.3.3. クリア .....	6
3.3.4. ログアウト .....	6
3.4. 図面上機能<地図部分> .....	7
3.4.1. 縮尺切替パネル .....	7
3.4.2. ズームバー .....	7
3.4.3. 背景図切替 .....	7
3.4.4. スケールバー .....	7
3.5. 図面下機能<下部(フッタ)> .....	8
3.5.1. メッセージ .....	8
3.5.2. 中心座標 .....	8
4. 各機能の説明 .....	9
4.1. 検索 .....	9
4.1.1. 共通 .....	9
4.1.2. 地番検索 .....	12
4.2. メモ編集 .....	14
4.2.1. メモ .....	14
4.3. 凡例 .....	21
4.4. 印刷 .....	22
4.4.1. 簡易印刷 .....	22
4.5. 計測 .....	23
5. その他 .....	26
5.1. 検索対象のレイヤについて .....	26

5.2. 用語の説明 .....	26
------------------	----

# 1. まず、はじめに

---

WebGISを使用する場合の必要条件について説明します。  
本書は公開版の操作説明書です。

## 1.1. クライアントシステム要件

---

\*インターネットに接続可能な環境が必要です。

ブラウザ上でURLを開くことで起動します。

対応ブラウザは以下を想定しています。

役割	ブラウザ名	バージョン
Web ブラウザ	Internet Explorer	11 以上
	Microsoft Edge	※1
	Google Chrome	※1
	FireFox	50 以上
	Safari	10 以上

\*JavaScript を使用しています。無効にされている場合は JavaScript を有効にしてください。

\*ポップアップの表示を有効にしてください。

画面解像度:1024×768 以上を想定しています。

メモリ:ブラウザで利用可能なメモリが2GB以上を想定しています。

## 1.2. 追加で必要なプラグイン

---

追加で必要なプラグインはありません。

## 2. 起動と終了方法

---

### 2.1. 起動方法

---

- ・大口町くらしマップから、各メニューのボタンをクリックしてください。
- ・利用規約を確認のうえ、「同意して地図をみる」をクリックしてください。。

### 2.2. 終了方法

---

- ・画面右上にある「ログアウト」ボタンをクリックします。

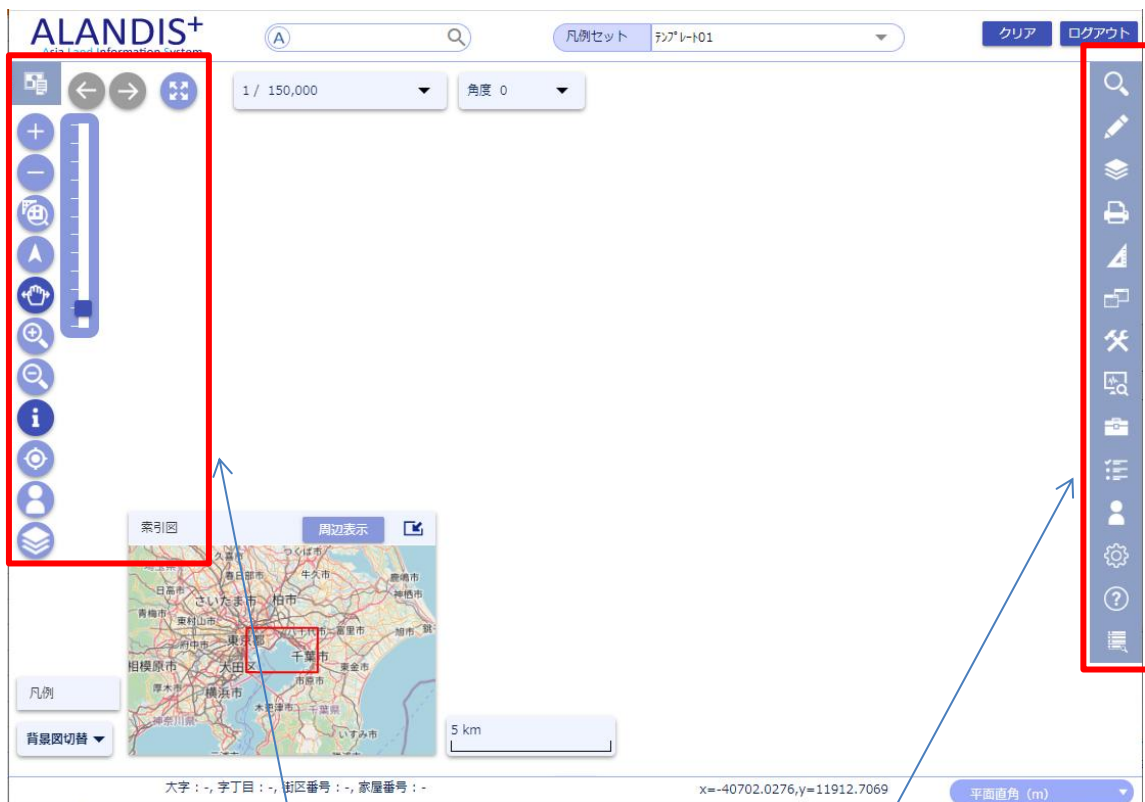
ログアウト

- ・ブラウザの「×」(クローズ)ボタンをクリックします。

# 3. 操作方法

## 3.1. 画面の説明

起動すると以下のような画面が表示されます。



左側に地図操作コントロール

右側に各種機能のメニュー

## 3.2. 地図操作の概要

- 地図上を左ドラッグでパンします。
- マウスのホイールの上下で拡大・縮小します。

### 地図操作コントロール(左上のボタン群)



**拡大**  
定率で拡大します。



**縮小**  
定率で縮小します。



**虫眼鏡**  
虫眼鏡ウィンドウを表示してカーソル位置を拡大表示します。

\*回転、パン、矩形拡大、矩形縮小はいずれか一つが選択状態となります。



**回転(方向)**  
選択すると左ドラッグで地図が回転します。



**パン操作(規定)**  
左ドラッグで地図を移動します。



**範囲拡大**  
左ドラッグで矩形を入力しその範囲を拡大します。



**範囲縮小**  
左ドラッグで矩形を入力した範囲を基準に縮小します。



### 属性表示(バルーン)

※機能権限がある場合、  
有効な状態で地図上の図形をクリックすると  
その地点にある図形の属性情報を表示します。  
(対象レイヤに属性権限があるレイヤのみ表示されます。)  
クリックする度にオン・オフが切り替わります。



### レイヤ表示設定

レイヤの一覧を表示します。



### 戻る

以前の表示位置に戻ります。



### 進む

「戻る」ボタンで1つ以上戻った場合のみ有効になります。



### 全体表示

凡例で設定されている全体範囲を表示します。  
範囲が広すぎる場合は中心を表示します。



## 3.3. 図面上機能<上部(ヘッダ)>

---

### 3.3.1. キーワード検索(属性検索)



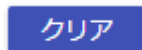
入力した値から属性検索します。

### 3.3.2. 凡例セット



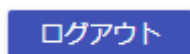
切替可能な凡例の一覧を表示します。  
クリックすると選択した凡例セットに切り替えます。

### 3.3.3. クリア



検索結果で選択中の表示等を消したい場合にクリックするとクリアします。

### 3.3.4. ログアウト



終了します。

## 3.4. 図面上機能<地図部分>

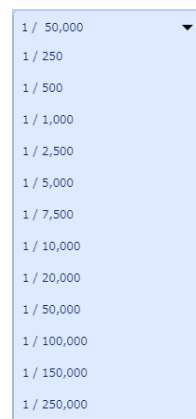
---

### 3.4.1. 縮尺切替パネル



現在の縮尺が表示されます。

▼をクリックすると縮尺の一覧が表示されるので、  
任意の項目をクリックすることで縮尺を切り替えます。  
また、数値部分をクリックすると直接値を入力することが  
できます(入力値が縮尺の上下限を超える場合は、  
変更前の縮尺に戻ります)。



### 3.4.2. ズームバー



ズームバーを使って地図の縮尺を変更できます。

### 3.4.3. 背景図切替



ボタンをクリックすると切り替え可能な背景図の一覧が表示されます。  
一覧をクリックすると背景図を切り替えます。

### 3.4.4. スケールバー



現在のスケールによる長さを示します。

## 3.5. 図面下機能<下部(フッタ)>

---

### 3.5.1. メッセージ

通常は何も表示されません。

検索内容が見つからない場合などにフッタ左部にメッセージを表示します。

検索結果がありません。

### 3.5.2. 中心座標

x=-55876.1560,y=11926.8313 平面直角 (m)

画面中心位置の座標を表示します。

右側のコンボボックスを切り替えると表示する座標系を切り替えることができます。

## 4. 各機能の説明

以下の機能は、機能ごとに使用の可否を設定できるため、環境やデータの条件等により利用できない場合があります。

### 4.1. 検索

検索には以下の機能があります。

#### 4.1.1. 共通

各種検索機能の検索結果はグリッド、右パネルに表示されます。



検索結果グリッド



検索結果右パネル

#### 検索結果コントロール

##### グリッド・右パネル共通

トンネル位置

検索結果を表示するレイヤを選択します。

右パネルの場合は「全て」を選択することもできます。

(絞り込み条件)

検索結果を絞り込むことができます。

絞り込みワードを入力して 🔍 ボタンをクリックまたは Enter キーで絞り込みます。



### ファイリング表示

クリックする度にオン／オフが切り替わります。  
オンのときに検索結果を選択すると、選択した検索結果の  
ファイリングを表示します。



### 選択フィーチャにフィット

クリックする度にオン／オフが切り替わります。  
オンのときに検索結果を選択すると、選択した検索結果の  
位置に地図が遷移します。

## 右パネル



### グリッド表示

検索結果をグリッドに表示します。



### ソート表示切替

検索結果のソート設定の表示／非表示を切り替えます。

昇順  降順

ソート設定により、検索結果の昇順／降順、基準フィールドを  
選択することができます。

## グリッド



### 右パネルに表示

検索結果を右パネルに表示します。



### 選択追加

クリックする度にオン／オフが切り替わります。  
オンのときに地図上で矩形選択したフィーチャが  
検索結果に追加されます。



### 選択削除

選択中の検索結果を検索結果一覧から削除します。

## (2)操作説明

- ①画面キーボードでカナ文字を選択します。
- ②上部のテキストボックスに入力したカナ文字が表示されます。  
下部のボックスには選択したカナ文字に対応する住所のリストが表示されます。
- ③表示されたリストから住所のレコードを選択します。
- ④選択ボタンをクリックします。
- ⑤各検索パネルに遷移し、選択した住所が選択状態になっています。

## 4.1.2. 地番検索

### (1)機能説明

地番から該当する地点の属性情報を検索します。

### 地番検索コントロール

\*大字、小字テキストボックスは右端にカーソルを合わせる表示される▼から一覧を表示して選択することができます。

検索する大字の名称とコードを選択します。

検索する小字の名称とコードを選択します。

カナ検索

カナ検索

大字のカナ検索を行います。  
クリックするとカナ検索パネルに遷移します。

部分一致

完全一致

地番の検索条件を選択します。

検索する地番を指定します。

検索

検索

検索を実行します。

## (2)操作説明

- ①大字の名称またはコードを入力または選択します。
  - ②選択した名称(またはコード)に対応したコード(または名称)が自動入力されます。
  - ③選択した大字に小字が存在する場合は、小字の名称、コードテキストボックスが活性化します。
  - ④小字の名称またはコードを入力または選択します。
  - ⑤選択した名称(またはコード)に対応したコード(または名称)が自動入力されます。
  - ⑥検索する地番を入力します。
  - ⑦地番の検索条件を「部分一致」「完全一致」のいずれかに設定します。
  - ⑧検索ボタンをクリックします。
  - ⑨共通に記した検索結果が表示されます。
- \*検索条件の地番が空の場合、選択した大字、小字の検索結果が表示されます。

## (3)大字選択時にカナで検索が可能です。

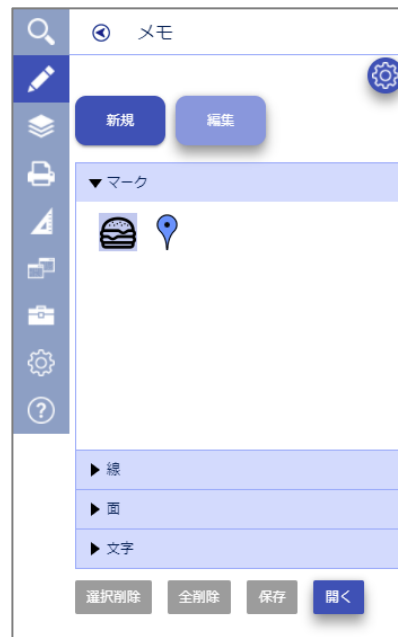
- ①画面キーボードでカナ文字を選択します。
- ②上部のテキストボックスに入力したカナ文字が表示されます。  
下部のボックスには選択したカナ文字に対応する住所のリストが表示されます。
- ③表示されたリストから住所のレコードを選択します。
- ④選択ボタンをクリックします。
- ⑤各検索パネルに遷移し、選択した住所が選択状態になっています。



## 4.2. メモ編集

### 4.2.1. メモ

地図上にマーク(ポイント)、線(ライン)、面(ポリゴン)、文字(テキスト)を入力できます。



#### 共通コントロール

新規

#### 新規

新しいメモを作成します。

編集

#### 編集

既存のメモを編集します。



#### スナップ/トレース設定

スナップ/トレース設定画面へ遷移します。

選択削除

#### 選択削除

地図上で選択中のメモを削除します。  
選択中のメモがない場合は非活性となります。

全削除

### 全削除

地図上に表示しているメモをすべて削除します。  
地図上にメモがない場合は非活性となります。

保存

### 保存

地図上に表示しているメモを保存します。  
クリックするとメモの保存画面へ遷移します。  
地図上にメモがない場合は非活性となります。

開く

### 開く

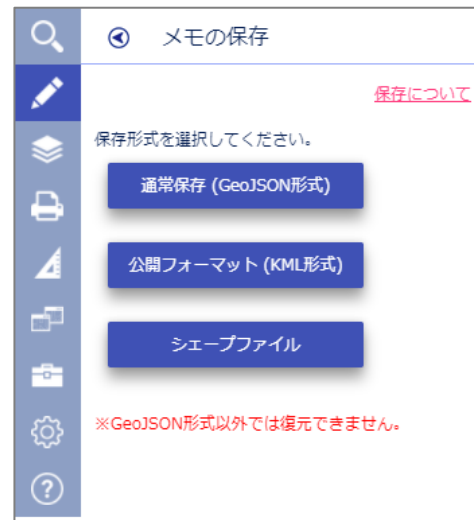
GeoJSON 形式のメモを開きます。  
すでに地図上にメモがある場合は「新規」「追加」のいずれかを選択します。

## メモの保存

保存ボタンをクリックしたときに遷移する画面です。  
以下の3つの形式でメモを保存することができます。

- 通常保存 (GeoJSON 形式)
- 公開フォーマット (KML 形式)
- シェープファイル

\* GeoJSON 形式以外のファイルは復元することはできません。



## \*メモパネル



マーク



線



面

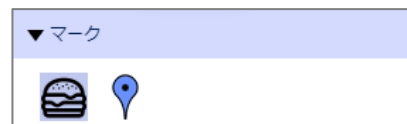


文字

## マーク

\*マーク一覧から図形を選択し、  
地図上をクリックします。

\*選択中のマークが強調表示されます。



## 線

描画方式



線の描画方式を選択します。

### ライン

クリックした地点を直線で結んだラインを描画します。

ダブルクリックで確定します。

右クリックでコンテキストメニューが表示されます。

### 自由曲線

地図上をドラッグした軌跡でラインを描画します。

マウスアップで確定します。



線の色を選択します。カラーマップまたは RGB 値を入力して指定します。



線の幅を選択します。

スクロールバーまたはテキストボックスに値を入力して指定します。

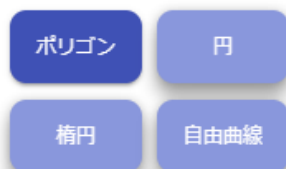


線の透過率を選択します。

スクロールバーまたはテキストボックスに値を入力して指定します。

## 面

描画方式



面の描画方式を選択します。

### ポリゴン

クリックした地点を直線で結んだポリゴンを描画します。

ダブルクリックで確定します。

右クリックでコンテキストメニューが表示されます。

### 円

クリックした地点を中心にドラッグで円を描画します。

マウスアップで確定します。

### 楕円

クリックした地点を中心にドラッグで楕円を描画します。

マウスアップで確定します。

### 自由曲線

地図上をドラッグした軌跡で図形を描画します。

マウスアップで確定します。



面の透過率を選択します。

スクロールバーまたはテキストボックスに値を入力して指定します。



面の色を選択します。カラーマップまたは RGB 値を入力して指定します。



面の外郭線のオン・オフを切り替えます。

オフにすると以下の外郭線プロパティは非表示になります。

## 外郭線プロパティ

線の色 

外郭線の色を選択します。カラーマップまたは RGB 値を入力して指定します。

線の幅  

外郭線の幅を選択します。

スクロールバーまたはテキストボックスに値を入力して指定します。

## 文字

表示方式

文字のみ

ラベル

バルーン

文字の表示方式を選択します。

### 文字のみ

文字のみを地図上に表示します。

### ラベル

背景を四角で囲ったラベル形式で文字を表示します。

### バルーン

吹き出し形式で文字を表示します。

入力文字  問合せ箇所

地図上に表示する文字を入力します。

フォント  ゴシック ▼

文字のフォントを指定します。

サイズ  10

文字のサイズを設定します。

スクロールバーまたはテキストボックスに値を入力して指定します。

文字の色  ▼

文字の色を選択します。カラーマップまたは RGB 値を入力して指定します。

背景色  ▼

ラベル、バルーン表示時の背景色を選択します。

カラーマップまたは RGB 値を入力して指定します。

## 4.3. 凡例

---

レイヤの一覧を表示します。

レイヤの地図表示のオン／オフを切り替えることができます。



## 4.4. 印刷

### 4.4.1. 簡易印刷

地図上の中心に表示される枠内の範囲を印刷します。  
設定はプレビュー画面でも変更できます。

#### 簡易印刷コントロール

テンプレート:

印刷テンプレートを選択します。

タイトル:

タイトルを入力します。

注釈:

注釈を入力します。

オプション

- スケールバー
- スケール
- 方位
- 座標
- 日時

オプションのオン・オフを切り替えます。

プレビュー

プレビュー画面に遷移します。

印刷

印刷します。

## 4.5. 計測

地図上で計測します。

\*GIS 上の計測のため、参考値として扱ってください。

### 計測コントロール

#### 計測タイプ

距離

##### 距離

端点クリックした距離の長さを表示します。

\*2 点以上必要です。

ダブルクリックで確定します。

右クリックでコンテキストメニューが表示されます。

距離(曲線)

##### 距離(曲線)

地図上をドラッグした軌跡の距離の長さを表示します。

面積

##### 面積

端点クリックで入力したポリゴンの面積と周長を表示します。

\*3 点以上必要です。

ダブルクリックで確定します。

右クリックでコンテキストメニューが表示されます。

同心円

##### 同心円

クリックした位置を中心とした同心円を作成します。

\*同心円の設定については別途説明します。

図形

##### 図形

クリックした位置にある図形の座標値を表示します。

角度

##### 角度

3 点入力し、はさむ角の角度を表示します。

## 編集



### 編集

入力図形を編集します。

入力図形を選択して端点をドラッグすると端点を移動できます。

入力図形の辺をドラッグすると端点を追加できます。

\*同心円は編集できません。

\*角度は頂点を増やすことはできません。



### 移動

入力図形を移動します。

入力図形を選択してドラッグすると図形を移動できます。



### 削除

計測で入力した図形を全削除します。

## 同心円のコントロール

枠線の太さ:

同心円の枠線の太さを選択します。

枠線の色:

同心円の枠線の色を選択します。

カラーマップまたは RGB 値を入力して指定します。

円の半径(m):

同心円の円の半径を入力します(単位はmです)。

同心円の数:

同心円の数を選択します。

最小円半径(m) :

同心円の最小円の半径を入力します(単位はmです)。

透過率 :  

同心円の透過率を設定します。

スクロールバーまたはテキストボックスに値を入力して指定します。

## 5. その他

---

### 5.1. 検索対象のレイヤについて

---

あいまい検索やクリック検索ではレイヤの検索ができますが、すべてのレイヤが検索できるわけではありません。

有効な属性項目を持たないレイヤ(ラスタ等)や無意味な情報しかない場合、表示が適切ではない属性については権限により表示しないようになっています。

### 5.2. 用語の説明

---

**レイヤ(層)** データの目的ごとの図形のまとまりをレイヤと呼びます。  
レイヤは「目標物」「学校」「公園」等種類ごとに分かります。  
GISではレイヤを重ねて地図を表現しています。

**凡例** 現在表示しているレイヤ構成(凡例セット)のことです。  
凡例機能を指す場合もあります。

**凡例セット** 目的ごとに利用するレイヤをまとめたもの(レイヤ構成)を  
凡例セットと呼びます。

例:「避難場所」の凡例セットの場合  
避難場所として学校や公園等のレイヤを含めます。

**ALANDIS<sup>+</sup>**  
**WebGIS 操作説明書**  
**令和 2 年 8 月作成**

**作成元**  
**アジア航測株式会社**  
**神奈川県川崎市麻生区万福寺1-2-2**  
**(新百合21ビル)**  
**電話 044(969)7339(代表)**

Copyright © 2019 Asia Air Survey Co.,Ltd.